

2024年

2月号

さんいく保育園清澄白河

園だより



〒135-0021 江東区白河4丁目9番25号 パークハウス清澄白河タワー2階

TEL03-3643-0319 FAX03-3643-0327 URL:<http://www.san-ikukai.or.jp>

○年間聖句 あなたがたのうち二人が地上で心をつにして求めるなら、
わたしの天の父はそれをかなえてくださる。 マタイによる福音書 18 : 19

●2月の聖句 喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。 ローマの信徒への手紙 12 : 15

元旦に発生した「能登半島地震」から1か月が過ぎました。保育園では玄関正面に被災者支援のための募金箱を設置しています。1月末までに集まった11,200円を日本YMCA同盟の能登半島地震緊急支援募金に送りました。引き続き保育園では募金箱を設置していますので皆さまにご協力をお願いする次第です。1月29日付で能登半島地震によって今も不自由な生活を余儀なくされている避難者の方々は487か所で1万4,228人を数えます。今月の聖句を読むと、私たち一人ひとりがそうした避難者に思いを寄せ、自分にできることは何かを考え行動することを呼びかけていると感じます。

今月28日は「ピンクシャツデー」です。この由来となったのは、2007年にカナダの学生2人から始まったいじめ反対運動です。ある日、ピンクのポロシャツを着て登校した少年が「ホモセクシャルだ!」といじめられました。それを聞いた先輩2人が50枚のピンクシャツを購入、インターネットで「明日、一緒に学校でピンクのシャツを着よう!」と呼びかけました。翌日学校では呼びかけに賛同した数百名の生徒がピンクのシャツや小物を身に付けて登校、学校中がピンク色に染まり、いじめが自然となくなったそうです。このエピソードはSNS等で世界中に広まり、今では70カ国以上でいじめに反対する活動が行われています。この出来事があった日が2月の最終水曜日でした。「さんいく保育園のうた」の三番の歌詞に「あの子どもこの子ども みんな違う『違う』がひとつに集まってここはさんいく保育園」とあります。保育園生活を通して、子どもたちが『違い』を認め、尊重できるような心が養われるよう、開園当初より願ってきました。「いじめ」の報道は後を絶ちません。ピンクシャツデーが日本でもいっそう浸透することを願い、「いじめ」がこの世界からなくなるように心から祈っています。

福永 隆

さんいく保育園 清澄白河

